

# ばななぐみだより

令和4年3月11日  
社会福祉法人まほろば 湊こども園

おひさまに当たるとポカポカ暖かく、寒さの中にも春を感じる今日この頃です。

ばななぐみでの生活もあと少し。子どもたちはぶどうぐみになることを楽しみにしています。来週、ぶどうぐみに引っ越します。新しい部屋でも好きな遊びが楽しめたり、安心して生活ができるようにと思っています。

## きれいだね

GEOFIX(ジオ)というおもちゃを組み立てて「見て！電気に当てたら光るねん！」と天井の蛍光灯にかざして教えてくれた子どもたち。そこで保育者が懐中電灯を用意し、押入れの中で光らすとさらにジオが光り、影もできたので、「めっちゃきれい！！」と大興奮でした。何気ないことですが、子どもにとっては大発見です。遊びの中でいろいろな気づきが生まれるようになったことに成長を感じます。



## 劇あそび

劇あそびを楽しんでいましたが、ある役の子どもたちが全くセリフを言わなかったことがあり、話し合いになりました。「せつかくみんな頑張ってるのに」「みんなで発表会できないやん！」と思いをぶつけ、「じゃあどうすればいい？」と保育者が問かけると「セリフ言える人が手伝ったらいいんちゃう？」という意見を出していました。正直どうしようか...と考えましたが、様子を見ることに。すると次の日の劇あそびで、大きな声でセリフを言っていました！

この劇あそびを通して、子どもたちが自分や友だちの役割を理解し、誰か一人でもやらないと劇が成り立たないということに気づけるようになったと感じます。それからはそれぞれが自信を持って取り組んでいました。



## 転がしドッジ

転がしドッジをチームを組んでするようになりました。チームを組むとき、人数を数えて同じ人数になるように自分たちで調整しようとする姿が見られます。  
ボールを転がすのも受けるのも上手になりました。ぶどうぐみになったら、ボールを投げるドッジも楽しめることでしょう！！



## いっぱい遊んだね

「それは何？」「どうやるん？」「おもしろそう！」「一緒にやりたい！」と子どもたちはこの一年、いろいろなことに興味をもって遊んできました。イメージを持ち、考え、工夫して絵や制作、ごっこ遊びなどを楽しめるようになりました。自分の世界から視野が広がり、友だちとぶつかりながらも一緒に遊ぶ楽しさを感じることができたり、新しいことにチャレンジする力やそれを楽しむ力が育ったと感じます。これからも心を動かしながら、思いきり遊んでほしいなと願います。



一年間、たくさんのご理解とご協力を頂きましてありがとうございました。